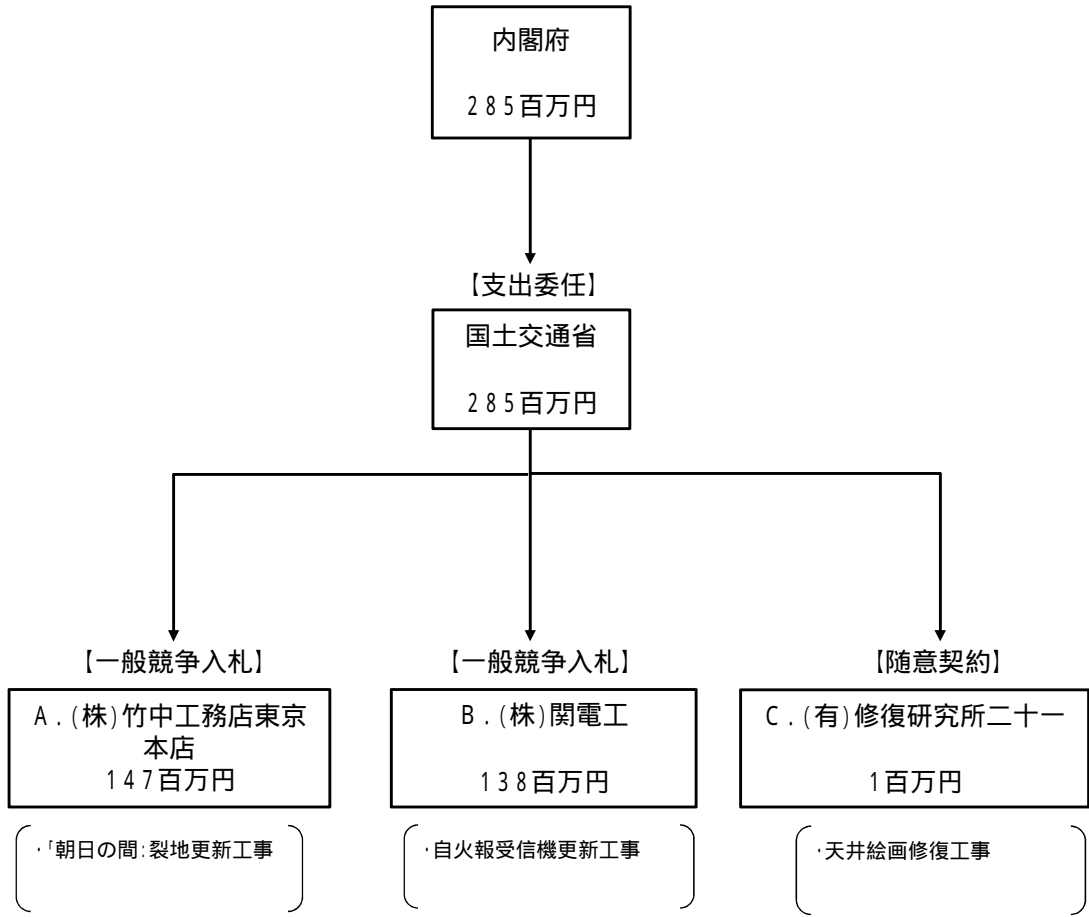


平成24年行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	迎賓施設整備に必要な経費		担当部局	迎賓館		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度			担当課室	庶務課		庶務課長 廣田 裕一郎		
会計区分	一般会計		施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	迎賓館は、昭和49年の開館より35年以上が経過しており、建築、電気、機械設備については一部改修を行っているものの経年劣化が進み、故障等が頻繁に発生し、また部品等の調達も難しくなっており、接遇を実施するに当たり重大な支障が生じる恐れがあることから、接遇体制に万全を期するため必要な改修工事等を実施。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	公用4室のうち接遇にて利用率が高く、劣化が激しい朝日の間の裂地の改修工事を実施。天井絵画については建築技術の外に高い工芸技術も必要となることから、一部の天井絵画において試験修復を行い、今後の効率的な修復計画について検証を実施。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	328	264	155	97	78	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	37	(54)	147	59		
		計	365	210	302	156	78	
	執行額	346	208	285				
執行率(%)	94.8%	99.0%	94.3%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	経年劣化等により必要となる迎賓施設の改修を目的としているため、定量的な成果目標及び成果実績を示すことは困難である	成果実績	達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	経年劣化等により必要となる迎賓施設の改修を目的としているため、定量的な成果目標及び成果実績を示すことは困難である	活動実績 (当初見込み)			()	()	()	
単位当たり コスト	(円 /)		算出根拠					
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	工事費	97	78	改修計画を踏まえ、優先度の高いものについて実施することとしたため。				
計	97	78						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国公費等の接遇で使用する施設であるため、国で維持管理を行う必要がある。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先等については、支出委任をしている国土交通省で一般競争入札を行っており競争性の確保、コスト削減に努めている。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	国公費等の接遇を適切に行うために必要な改修工事等を実施している。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	支出先の選定は、国土交通省に支出委任をしているが、支出委任先で一般競争入札を行っており競争性の確保をしている。また、一般競争を行うことによりコストの削減にも努めている。改修工事は工事の範囲を必要最小限にとどめつつも、接遇の際に支障がないよう改修を行う必要がある。
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		改修計画等を踏まえ、優先度の高いものを計画的に実施していくべき。	
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)	
現状通り		改修計画を踏まえ、優先度の高いものについて実施することとした。	
		補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)	
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	155

平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

四捨五入の関係で合計に不一致あり

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)竹中工務店東京本店			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	「朝日の間」裂地更新工事等	147			
計		147	計		0
B.(株)関電工			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	自火報受信機更新工事	138			
計		138	計		0
C.(有)修復研究所二十一			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	天井絵画修復工事	0.5			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)竹中工務店東京本店	「朝日の間」裂地更新工事等	147	1	88%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)関電工	自火報受信機更新工事	138	4	85%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)修復研究所二十一	天井絵画修復工事		1 随意契約	